

臨床研究「未破裂脳動脈瘤合併妊娠の検討」について

筑波大学附属病院産婦人科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

脳動脈瘤はひとたび破裂すると、クモ膜下出血を来す生命の危険が高い病気です。一方、健診などで偶然に見つかった脳動脈瘤で破裂する危険が低い場合、手術を行わずに定期的な通院で経過をみることもあります。本研究の目的は、こうした未破裂脳動脈瘤を合併する女性の安全な妊娠・分娩管理方法を検証することです。

② 研究対象者

2016年1月1日～2022年12月31日に当院で分娩された未破裂脳動脈瘤の患者さんとその児。

③ 研究期間

倫理審査委員会承認後～2023年3月31日まで

④ 研究の方法

診療記録から、妊娠前、妊娠中、出産時や産後の経過、検査データを収集します。

⑤ 情報の項目

診療記録(脳動脈瘤の性状、年齢、経産回数、分娩様式、分娩時間、分娩時出血量、分娩時妊娠週数、妊娠合併症の有無、血液・画像・機能検査のデータ、児の所見など)

⑥ 情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系産科婦人科学 准教授 小島真奈

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、情報の利用の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学: 〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

所属・担当者名: 筑波大学医学医療系産科婦人科学 担当 小島真奈

電話: 029-853-3073 (筑波大学医学医療系産科婦人科ステーション 平日 9～17時)